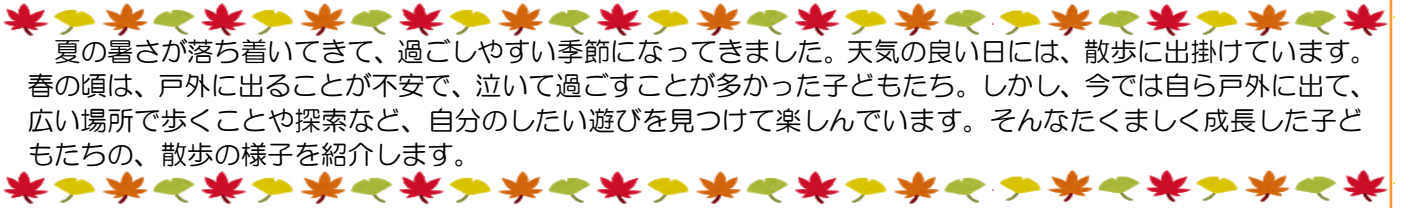


～お外って楽しいな♪～



夏の暑さが落ち着いてきて、過ごしやすい季節になってきました。天気の良い日には、散歩に出掛けています。春の頃は、戸外に出ることが不安で、泣いて過ごすことが多かった子どもたち。しかし、今では自ら戸外に出て、広い場所で歩くことや探索など、自分のしたい遊びを見つけて楽しんでいます。そんなたくましく成長した子どもたちの、散歩の様子を紹介します。

## 近辺散歩

園の近辺を散歩するとき、歩行が安定している子は、歩くことを楽しんでいます。子どもたち自ら手にぎゅっと力を入れて、保育教諭と手を繋いだり、散歩車を押したりしていますよ。



最初は歩くことに一生懸命でしたが、少し慣れてくると、周りを見たり、気になるものの方へ歩いて行こうとしたりします。手を離さず、上手に歩いていますよ。

歩き始めの子は、散歩車に乗って散歩に行きます。歩いていた子も休憩も兼ねて散歩車に乗ります。心地よい秋の風を浴び、みんな気持ちよさそうです。時々眠ってしまう子もいますよ。

保育教諭が散歩車を押すのを見て、真似をしているのか、一緒に前のめりになりながら力強く押してくれます。また、周りの景色を見て気になるものを見つけると、指さししながら「あ!あ!」「プープ」など、保育教諭に伝えてくれます。



## 噴水広場

### 朱門広場

小松駅近くのアーケード街の中にある朱門広場へよく散歩に行きます。園からも近いことや車通りが少ないこと、門を閉められるなど、安全に遊べる場所です。ボールを持って行くと、追いかけたり転がしたりして、体を十分に動かすことを楽しんでいます。

小松駅前にある噴水広場は、広々と遊べます。歩くことが楽しい子どもたちは、噴水広場の隅から隅まで歩いています。保育教諭と一緒においかけてっこをしたり、階段やスロープを登り下りしたりしています。



キック  
キック♪

噴水が出てくると、興味津々の子どもたち。恐る恐る手を伸ばしたり、躊躇なく噴水に入ろうとしたりしていました。

みんなでベンチに座って休憩♪

ほくもボール  
ほしいよ



階段を登り下りし、疲れたのかしばらく座っていました。

最近歩き始めた子も、歩く歩数が増えてきて、室内で歩くことを楽しんでいます。手を広げバランスを取りながら歩いたり、転んでもすぐに立ち上がり、再度歩き出したりする姿が見られます。保育教諭が「上手～」 「1・2・1・2」など声を掛けると、嬉しそうににこっと笑い、拍手しています。



先生  
見て見て!

上手でしょ



## おねがい

- 爪が長かったり、角々しかったりすると、自他共に傷つけてしまうので、こまめに切ってあげてくださいね。
- 着替えは、その日に汚れた分を持ち帰るので、持ち帰った分を次の日に持たせてください。